岩本保育園

園目標【好きな遊びを見つけ 夢中になって遊ぶ子』



『靴とり~集団あそび~』 ルールのある遊びは仲間がいる からこそおもしろいものです。 年長児と年中児が混ざって遊ぶ 中で、遊びの伝承がされ、社会 性の育ちにもつながります。ま たやろう!と好きな遊びは毎日 続くこともあります。

傾斜のついた雨どいに、森で拾っ たどんぐりを転がすのはO歳児 です。森の中で、五感を働かせて 遊びこむ経験を重ねています



春先は年中児が繰り返し挑戦していた ロープわたりですが、秋になり身のこなし が上手になった年少児が、今は夢中です。





落ち葉マットの上で 腕試しターザンローフ





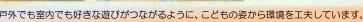
『どんぐり』『落ち葉』『草花』などの自然物を遊びの中で使っています。







『ゴミ出前講座』 市の担当職員の方から、 リサイクルできること 分別することを教えて もらいました。





2歳児のさんま焼きごっこ



『袋1枚でパッククッキング~防災食~』 電気が使えない時に食べるものを作るには こんなやり方もある事を経験しているのは 年長児です。



『おはなしの会』のボランティアの方が、園にきてくれます。 わらべうた遊びでは、日本ならではの音の響きや言葉あそび を通じて友だちとの心れあい遊びを楽しみました。



「ヴァイオリンみたい」と素材の形にイメー ジを広げ、作り始めました。周囲の友だちも 影響を受け、できた楽器でコンサートごっこ が始まりました。